



# 日高ロータリークラブ WEEKLY

2021-2022 R. I テーマ  
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

## THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00	第2・4週 12:30~13:30
例会会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内	
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355	
会長	町田秀雄	幹事	白井威	会報委員長 古本良子

**第1809回例会 2022年6月14日(火) 夜間親睦例会**

**第1810回例会 2022年6月21日(火) 通常例会**

2022年6月21日発行 第1630号

**夜間親睦例会** 於：ムーンストーン



出席報告	6月14日 夜間	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	5/24 修正率
		19	19	2	0	100%	82.4%

**本日のお客様** 高橋 弘様(飯能 RC 会長)

### 会長報告 町田秀雄会長

今年度最終例会となりました。本日は飯能 RC 高橋 弘会長にご来訪頂きました。年度末のお忙しい中、お時間をつくって頂き心より感謝申し上げます。ごゆっくりして行ってください。さて今日は、少子高齢化となった現在、子ども達を取り巻く環境の変化についてお話しさせていただきます。現代社会に於いて大きく分けて3つ深刻な問題が起きています。皆様もお聞きになったことはあるかと思いますが『ヤングケアラー』という言葉がございます。若くして、主に家族の面倒(身体的なお世話等)をしている若者の事を模した言葉です。それらの実態(アンケート調査)が発表されました。まず、世話をしている家族が『いる』と回答したのは、中学2年生 5.7%、高校2年生 4.1%(学年別調査)。小学校ですと、『家族の世話をしている』と回答した子どもは 6.5%となりました。続いて世話を必要としている家族は『きょうだい』が最も多く、全体の 71.0%、次いで『母親』が 19.8%でありました。これは表立った数字であって、実際はもっと多いのだと思います。次に子供の貧困問題であります。相対的貧困という言葉がございます。国民の年間所得の中央値である 50%に満たない所得水準を現します。年間所得平均が 460 万円辺りでしょうか…そこまで年間収入を満たせない御家庭の事であると思います。現在日本の相対的貧困率は 15.6%となり、7人に1人が貧困状態にあると言われております。そして、相対的貧困率 15.6%のうちの半数が、一人親世帯であるそうです。そして3つ目の大きな問題ですが、ネグレクト(育児放棄)です。子どもにとって必要な情緒的欲求に応えていない(愛情遮断など)。食事、衣服、住居などが極端に不適切で、健康状態を損なうほどの無関心・怠慢など。子どもを遺棄すること、祖父母、きょうだい、保護者の恋人などの同居人が身体的虐待を行う。性的虐待心理的虐待を行っているにもかかわらず、それらを放置すること等々…。本当に耳が痛いです。新聞やテレビ等で頻りに事件当になっておりますが、現在こういった事案で通告した子どもの数は、8万 252 人で過去最多となっているそうです。児童虐待摘発件数は 1380 件、想像を絶するくらい、子ども達を取り巻く環境は変わっています。

コロナ過で生活体系も変わり、子どもだけでなく親(大人たち)も相当のストレスを抱えていると察します。ただ、大切な子どもの未来を守るのは、我々大人、親世代であるとおもいます。私たちが全てを救えるわけでは有りませんが、昔のように優しく子ども達に声掛けすること位は出来ると思います。次年度より、地区に於いては『子ども生活委員会』が発足するようですし、青少年奉仕委員会でもこういった諸問題をクラブの大切な課題として掲げて行きたいと思っておりますので、皆様、改めて宜しくお願い致します。



**町田秀雄会長**

コロナ禍が続き、会員同士の繋がりが希薄となりつつありましたので、少しずつ親睦行事や会員卓話の機会を増やしたいと考えておりました。そんな中、念願でありましたホームページの開設が叶い、会員同士の情報共有は達成できたかとおもいます。御尽力頂いた皆様に、心より感謝申し上げます。あつという間でしたが、会員皆様の優しさに触れた一年間でありました。支えて頂き本当にありがとうございました。



**古本良子副会長**

昨年に続きコロナ禍でのスタートでしたので、クラブ運営を考えますと町田会長は思い悩むこともあったかとお察しします。しかし、会長、幹事の素晴らしいタッグで方向性の指針を示し全てを前向きに進めて下さいました。後半は世情も少し落ち着き、会員同士の親睦も図ることができました。会長、幹事はじめ、会員皆様には一年間支えて頂きありがとうございました。



**白井 威幹事**

会員皆様に御協力頂き、主要な行事も滞りなく敢行できました。コロナウィルスの影響により中止になった行事もございました。しかし、世情を鑑みて、規模縮小で親睦例会を開催することもできました。こういった行事を通して、会員同士の絆は深まったと感じています。新入会員1名もお迎えする事が出来、次年度へとこの流れを繋げられるとおもいます。会員皆様、一年間支えて頂き、本当にありがとうございました。



**武藤和雄 SAA**

コロナ禍ということで、会場レイアウト、換気等々、会員皆様には御協力を頂きました。年度後半に入り、少しずつですが通常例会に戻りつつあるように感じ(油断はできませんが)嬉しく感じました。欠席した日も数日ございましたので、そういった際、司会等でご協力頂いた皆様には感謝申し上げます。会長、幹事はじめ、会員皆様には一年間支えて頂きありがとうございました。

出席報告	6月21日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	6/7 修正率
	夜間	19	14	2	5	70.6%	82.4%

**ニコニコボックス報告** 会員 15名 合計金額 16,000円 累計金額 429,000円